

2011年度

科目名	日本語音声学B			
担当教員	増田 正子			
配当	日文2		コード	22040
開期	後期	講時	火曜日2限	単位数 2
授業テーマ	日本語音声のしくみを考える			
目的と概要	日本語の音声・音韻の概略と特色を、日常のさまざまな疑問に答える形で考えていく。 音韻の変化、アクセント、イントネーション、地域語などについて考える。演習を行う予定。			
成績評価法	演習・発表点 70% 授業中の小課題 30%によって評価する。			
テキスト	基本的にはプリントを配布する。			
参考書	講義時に適宜紹介する。			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	日本語の音声について関心をもつこと。 予習、復習に努めること。演習については積極的な姿勢が望まれる。			
講義計画				
1. 日本語のアクセント (1) 2. 日本語のアクセント (2) 3. 日本語のアクセント (3) 4. 日本語のアクセント (4) 5. 日本語のアクセント (5) 6. 日本語のイントネーション・プロミネンス等 (1) 7. 日本語のイントネーション・プロミネンス等 (2) 8. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (1) 9. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (2) 10. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (3) 11. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (4) 12. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (5) 13. 日本語の音韻の歴史 (1) 14. 日本語の音韻の歴史 (2) 15. まとめ				